

令和6年度 江戸川区立鹿骨東学校 人権教育年間指導計画(第1学年)

年間指導計画作成のための方針

- 児童が一人一人の大切さやよさを認め、よりよい人間関係を作るために、関わり合い、学び合う学習活動を行う。
- 児童の豊かな人間性を育み、生命尊重の心情や態度を育てるための指導を行う。
- 児童が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を行う。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標に関わる学級目標を設定する 言語環境を整え、教育環境の整備を図る。	自分の大切さを認めることを中心とした指導	ふれあい月間のアンケート実施、いじめの早期発見・早期対応 Q-Uテスト実施	1学期を振り返り、友達との関係を見直す 一人一人が個性や能力を発揮して活躍できる場や機会を設定し、学級の一員として認められているという存在感や安心感をもつことができるようにする。				ふれあい月間のアンケート実施、いじめの早期発見・早期対応	2学期を振り返り、友達との関係を見直す Q-Uテスト実施		ふれあい月間のアンケート実施、いじめの早期発見・早期対応	1年間を振り返り、友達との関係を見直す この1年間での自他のよさの伸びや高まりを実感できるようにする。
各教科・読書科		国語「みんなにはなそう」 友達と分け隔てなく、楽しかったことを話したり聞いたりする。「子供」		国語「おおきなかぶ」 音読を通して、登場人物の気持ちを想像する。				国語「ためきの糸車」 場面の様子を想像し、楽しみながら読む。		音楽 演奏や合唱を練習して皆で合わせることに楽しさに気づく。		図画工作 自分で材料を選び、想像して作りたいものを作る。
		図画工作 絵をかく活動を通して、自他の作品のよさを話し合う。						体育「多様な動きを作る運動遊び」 友達と励まし合って取り組み、成長を喜ぶ。				国語「ずうとずうとだいすきだよ」 主人公の気持ちを読み取り、相手の思いやる心の大切さを理解する。
道徳	礼儀 あいさつの大切さを知り、気持ちのよいあいさつをする。	自然愛 身近な自然を大切に扱い、守ろうとする。	親切 身近な人に温かい心で接し、親切にする。「子供」	友情 友達と仲良く助け合っていくこととする。「子供」		尊敬・感謝 働いている人への尊敬の念と、感謝の気持ちをもつ。	善悪の判断 正しいと思ったことは、勇気をもって行おうとする。	思いやり 相手の気持ちを考え、優しさをもって接する。「子供」		思いやり・親切 友達や幼い人に温かい心もち、親切にしようとする。「子供」		善悪の判断 良いと思うことを進んで行おうとする。
生活科	生活「がっこうだいすき」 友達や2年生と一緒に学校探検をして、校内施設や職員役を知る。	生活「きれいにさいてね」 自分で花を育て、草花に関心をもち、命を大切にしようとする。					生活「たのしいあきいっぱい」 校庭や公園で観察をし、秋探しを楽しむ、自然に親しむ。		生活「ふゆをたのしもう」 地域の「たご名人」から、和風の作り方や飛ばし方を教わり、楽しんで関わる。「高齢者」			生活「もうすぐ2年生」 1年間の成長を見つめ、上級生になる自分の課題を設定する。
特別活動	学級活動 自分や学級の目標を設定し、望ましい人間関係を考える。		運動会 協力し合って演技をする。友達を応援する。					学習発表会 友達や他学年の発表の良さを認め合う。 ユニセフ募金 互いに助け合うことの大切さに気付く。				学級活動 自己の成長を確認し、次の学年に向けての目標を考える。
その他	あいさつ運動 1年生を迎える会					あいさつ運動	大縄集会 学級で協力して記録に挑み、助け合い高め合う心を養う	持久走練習 目標をもって粘り強く取り組む心と体を養う		あいさつ運動	6年生を送る会	大縄集会 学級で協力して記録に挑み、助け合い高め合う心を養う

「 」=個別的な視点からの取組(「 」内は人権課題) ⇔ =関連的な指導